

小さな学校の 大きくなつながら

石別中学校で育まれる 心のあたたかさ

みんなでテストもダンスも

令和4年度、石別中学校に在籍している生徒数は、1年生2名、2年生6名、3年生5名の計13名です。

全校生徒が集まっても13名という状況は、規模の大きな学校と比べると、学級一つ分にも満たないものです。

「人数が少ないから」やりにくい、できない活動もあるのかもしれませんが、「人数が少ないから」やりやすい、できる活動があるのだということ、石別中学校の生徒たちは毎日のように経験をしています。

1. テスト

定期テストや学力テストなど、全校生徒がテストに取り組む日は、中央ホールに机と椅子を持ち寄り、同じ時間と空間でテストを受けます。

先輩みたいに頑張ろう、後輩に



全校生徒で運動会に向けたダンスの練習

負けられない、そんな

緊張感が心地よい一日

です。

2. 体育の授業

運動会などの体育的

行事に向けた練習を全校で取り組む、というのは多くの学校で実施していることですが、石別中学校の体育の授業はそれ以外でも合同です。

陸上競技、バレーボール、野球など、さまざまな種目で力を合わせています。

種目によっては先輩の方が先輩より活躍することもあり、良い刺激を与え合う日々です。

3. 総合的な学習の時間

一年間の見通しをもつオリエンテーションに始まり、地域の方との交流や学校の看板づくりなど、総合的な学習の時間の多くも全校生徒が一致団結して進めます。

石別中学校の生徒は、学年の枠を超えて交流し、協力し、日々の生活を充実させ



総合的な学習の時間オリエンテーションの様子

せています。そしてそこで培われた絆は、もちろん行事にも発揮されます。

三者合同運動会

5月28日(土)に、三者合同運動会が開催されました。

三者とは、石別中学校、石別小学校、そして地域を指します。

会場は石別小学校グラウンドで、毎年地域の方々が多く参加します。

競技内容や種目は、毎年人数などに合わせて調整され、今年はそのような種目が行われました。

- ・ 徒競走
- ・ リレー
- ・ 大玉ころがし
- ・ 綱引き
- ・ 玉入れ
- ・ ダンス
- ・ ゲートボールリレー

地域の方々には競技への参加のみならず、会場の準備や用具の片付けなどの運営面を手伝っていただき、まさに三者が協力してつくりあげる一大行事です。



綱引き

特に3年生は小中9年の最高学年として、リーダーシップを発揮して頑張りました。紅白の団長となった2人をはじめ、地域の声援に励んで汗を流した一日でした。

石別中学校では今後も、校区内のさまざまな施設と交流をしたり、授業を公開したりなど、地域とのつながりを大切にしていきたいと思います。



大玉ころがし

ほかにもある石別中の取り組み

☆ノーチャイム

生徒の自主性を育むことを目的として、終日チャイムは鳴りません。生徒は時計を見て、自分の判断で動いています。

☆特認校

個別最適な学びの実現を目指し、求めに応じて校区外の生徒を受け入れています。該当の生徒はいさりび鉄道に乗って、毎日通学しています。

(石別中学校教諭

渡部 知也)